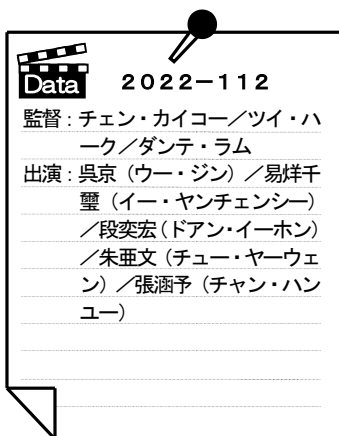




👁️👁️ みどころ

「鋼の第7中隊」ってナニ? 「長津湖」ってナニ? 2022年10月の今、北朝鮮の度重なるミサイル発射と核実験が憂慮されているが、1950年11月、朝鮮半島の長津湖では一体ナニが?

「中国共産党成立100周年祝賀作品」として、また「中国勝利三部曲」の第2作として、3人の巨匠が共同演出した175分の戦争巨編は大ヒット! 『戦狼2/ウルフ・オブ・ウォー2』(17年)の興行収入を塗り替え、歴代トップの1,130億円を記録!

「抗美援朝」とは? 毛沢東主席の決断とは? 約150名で構成された第7中隊の奮闘とは? 今でこそ極東アジア方面の軍事力は中国優位だが、1950年当時は米軍との差は絶大! 制空権のない中、そして零下40度という極寒の雪原の中、革命烈士たちの奮闘とその死にザマは?

この犠牲は、次世代の若者が平和に生きるため! そんなメッセージを日中国交正常化50周年を迎えた今、私たちはどう受け止める?

■□■『戦狼2』超え! 興行収入は歴代最高1,130億円! ■□■

2017年8月1日の「建軍節」に合わせて公開された『戦狼2/ウルフ・オブ・ウォー2』(17年)『シネマ41』136頁)は大ヒット。その興行収入は同年11月20日時点で中国映画史上最高額の56億7,800万元(約963億円)になった。その理由はいろいろあるが、最大の理由は、「中国版ランボー」と呼ばれるウー・ジン扮する主人公が、アフリカの某国で起きた内戦で、中国人民と祖国のために大活躍をするからだ。ラストで大寫しにされる中国のパスポートには驚かされたが、今や経済力においても軍事力においても、「米国に追いつけ、追い越せ」の中国は、戦争映画のレベルにおいても、ハリウッド

発の『プライベート・ライアン』（98年）等の戦争映画の名作に「追いつき、追い越せ」の勢いを見せつけている。2022年11月の中間選挙に向けて真っ二つに割れている米国の不安を尻目に、そんな中国は2022年10月の第20回中国共産党大会に向けて習近平体制を着々と強化している。

そんな中、「中国共産党成立100周年祝賀作品」として、また、「中国勝利三部曲」の第2作として作られたのが本作だ。「長津湖の戦い」を、多くの日本人はほとんど知らないが、これは朝鮮戦争に参戦した中国人民志願軍がマッカーサー率いる国連軍、韓国軍と繰り広げた大激戦。本作はそれを「鋼の第7中隊」の中隊長・伍千里（ウー・ジン）の視点から描いている。ちなみに、本作の大ヒットを受けた第3部は『長津湖之水門橋』と題されているらしいから、それも見！

2021年に中国本土で公開されたそんな本作は大ヒット！中国映画市場における歴代興行記録を瞬く間に塗り替え、約1,130億円という中国歴代最高の興行収入をあげた。私は本作をネット配信のパソコンで観て、その迫力にビックリ！しかし、9月30日に劇場公開されるとなれば、こんな映画は必ず大劇場の大迫力と大音響で観る必要がある。『戦狼2』を超える、興行収入1,130億円をあげた本作は、「日中国交正常化50周年」の今、立場の相違を越えて必見！

■□長津湖の戦いとは？マッカーサーの反転とは？■□

1944年の「ノルマンディーの戦い」は知っていても、朝鮮戦争における1950年11月の「長津湖の戦い」については、私を含め多くの日本人は知らないはず。私が「ノルマンディーの戦い」を知っているのは、中学生の時に、ジョン・ウェイン、ヘンリー・フォンダ、ロバート・ミッチャム、リチャード・バートンらハリウッドをはじめ、英仏伊のオールスターが共演した『史上最大の作戦』（62年）を観たためだ。私は多くの映画を観てきたから、『戦争と平和』（56年）で「アウステルリッツの戦い」や「ボロジノの戦い」を、『ワータールー』（70年）で「ワータールーの戦い」を、『スターリングラード』（01年）で「スターリングラードの戦い」を知ることができた。太平洋戦争における「ミッドウェーの戦い」等もそれと同じで、私が“戦争映画”から学んだことは多い。私が持っている「新東宝」の戦争映画のビデオも多いが、その私ですら、「長津湖の戦い」を知らないのだから、多くの日本人はこれを知らないはずだ。

朝鮮戦争は朝鮮半島にとっては大きな不幸だったが、日本にとっては、“朝鮮特需”のおかげで戦後の経済復興を成し遂げる大きな原動力になった。また、朝鮮戦争は朝鮮半島を舞台に朝鮮人（民族）が2つに分かれて戦ったものだが、本作を見れば、その別の実態が国連軍 VS 中国人民志願軍だったということもよくわかる。しかしそれは一体なぜ？38度線を突破してきた北朝鮮軍に対して、韓国軍は後退を重ねたから、もしマッカーサー率いる国連軍の見事な反転攻勢がなかったら・・・？

日本よりも素晴らしい映画を次々と送り出している韓国では、南北分断をテーマにした

映画とともに、朝鮮戦争をテーマにした映画も多い。しかし、朝鮮戦争において中国の人民志願兵はどんな役割を果たしたの？その概要は知っているが、本作を観ればそれが明白に！

■建国直後の新中国の実力は？毛沢東の決断は？■

1950年6月25日に北朝鮮人民軍が38度戦を突破して大韓民国（韓国）に侵攻してきたことによって突如始まった朝鮮戦争の第1ラウンドは、圧倒的に北朝鮮の勝ち。しかし、マッカーサー率いる国連軍が9月15日に仁川に上陸し、北朝鮮軍を追い返した第2ラウンドでは、国連軍は38度戦を越えて平壤を攻略したから国連軍の勝ち。1950年10月の今、国連軍は中国との国境・鴨緑江に迫っていた。そんな状況下、中華人民共和国の指導者・毛沢東の、朝鮮戦争参戦への決断は如何に？

当時の中国は“日帝”を中国大陆から追い払った後の不幸な“国共内戦”を終え、1949年10月1日に新中国の建国を宣言したばかり。したがって、「建国からまだ1年、国内には国民党の残党がいるし、経済的にも余裕がない。」「米国は世界最強の軍事大国だ。核も持っている。我々の武器では到底勝ち目はない」等の声が圧倒的だった。今でこそ中国は、空母、潜水艦、航空機の質・量においても米国に比肩、極東方面に限れば圧倒している（？）が、そもそも当時の新中国は空軍も海軍も持っていなかったから、その実力はあまりにも貧弱だった。そのため、仮に参戦するとなれば制空権を確保するためにソ連の支援が必要不可欠だったが、スターリンは中国が介入することを命じながら、ソ連と米国との直接対決には徹底的に否定的だったらしい。そんな状況下、毛沢東は党内の合理的な危惧や不安の声を時間をかけて説得し、最終的に党と軍を出兵させることで1本にまとめたから偉い。いざ出陣！その陣容は？そして、鋼の第7中隊はどんな任務を？

■主人公は？その弟は？第7中隊の兵員数は？■

戦争映画はもちろん迫力ある戦闘シーンが売り。したがって、製作費に270億円もかけ、ツイ・ハーク監督、チェン・カイコー監督、ダンテ・ラム監督の三大巨匠が共同で演出した本作では、スティーブン・スピルバーグ監督の『プライベート・ライアン』に勝るとも劣らない戦闘シーンの迫力が第一の売りだ。しかし、『プライベート・ライアン』では「同時に四人兄弟の全員を戦死させるわけにはいかない」、という大統領の温情が、同作の人間模様としてその根底に流れていた。猛烈な戦闘シーンから始まった『プライベート・ライアン』とは逆に、本作の冒頭は、国共内戦で憎き国民党相手に共に戦った兄の百里を失った主人公の千里がその報告のため両親の家に戻るところからスタートする。そこで、千里を迎えた弟の万里（イー・ヤンチェンシー）はいかなる行動を？本作の根底に流れる人間模様とは？

千里が実家に戻ったのは、“国共内戦”に勝利したことによって、やっと平和が訪れたと思ったためだが、家族との静かな時間を過ごしていたはずの千里を、第7中隊が急遽招集したのは一体なぜ？“抗美援朝”のために「我が息子が戦地に送る」と毛沢東が決意した

のは、「幹部の息子も、一般兵士の息子もみな平等」という、共産主義的発想に基づくものだが、それなら俺も兄貴と共に戦地へ！弟の万里がそう意気込んだのは仕方がない。

『鋼の第7中隊』の現在の兵員数は約150名、しかし、千里が大切に懐の中に忍ばせているノートの中には、約600名の兵士の名前があった。それがなぜ今は4分の1に？それはノートをみれば一見して明らかだが、その一人一人の特徴は？そして、なぜ第7中隊は“鋼の第7中隊”なの？それは通信機20台と通信兵を前線に運び込めという任務に就いた第7中隊の、本作前半にみる奮闘ぶりを見ればわかるはずだ。空軍を持たないこと、制空権を制圧されていることは、こんなにつらいことなの！その想いを観客は第7中隊の兵士たちと共有できるはずだ。

■□■マッカーサーは大統領狙い？配下の将軍たちは？■□■

ダグラス・マッカーサー。アメリカの将軍の中で彼ほど日本で有名な人はいないはず。敗戦直後の厚木基地に降り立った、占領軍最高司令官としてのマッカーサーのサングラスとパイプをくわえた軍服姿は多くの日本人の目に焼き付いている。そのマッカーサーは朝鮮戦争でいかなる役割を？それは歴史的に明らかだが、面白いのは、彼は朝鮮戦争を契機として、大統領選挙に立候補するのではないかと言われたことだ。2016年11月の大統領選挙で、遂に米国初の女性大統領の誕生かと言われている中、ヒラリー・クリントンの対抗馬として共和党のドナルド・トランプが勝利したことには驚かされたが、もし朝鮮戦争がマッカーサーの見込み通りの反撃に成功し、1950年のクリスマスまでに国連軍が大勝してしまえば、次の大統領選挙は・・・？

2022年10月の今、北朝鮮が異例の頻度でミサイル発射を繰り返し、8回目の核実験まで予測されている。そんな中、韓国軍との共同訓練を終えた米軍の空母ロナルド・レーガンが再度派遣されているが、1950年9月15日の仁川上陸作戦の成功以降は、制空権を握ったまま中朝国境の鴨緑江まで進撃すればそれで終わり。それがマッカーサー元帥やその配下の精鋭部隊を率いる将軍たちの思惑だった。

毛沢東が“抗美援朝”を決断し、人民志願兵を派遣？しかし、そんな部隊は一体どこにいるの？あれだけ徹底的に空爆で叩けば、半島内の米軍基地は安泰。マッカーサー配下の将軍たちはそう確信していたが、そんな状況下、彭徳懷将軍（チョウ・シャオピン）率いる中国人民志願兵たちは11月27日の長津湖への集中攻撃を考えていたらしい。さあ、その展開は如何に？長津湖に向かう鋼の第7中隊の奮闘は？

■□■本作は中国版ランボーではなく、革命烈士に注目！■□■

『史上最大の作戦』（62年）を観れば、ノルマンディー上陸作戦の全貌を知ることができるが、本作を観れば1950年11月27日から12月11日にかけて大展開された「長津湖の戦い」の全貌を知ることができる。クリスマスに向けて長津湖周辺に設置された米軍基地の中で時間を過ごす米兵たちは、油断しているわけではないが、通信手段も武器も

食料も豊富だから、どこか気楽そうに見える。それに比べて通信手段もロクにないまま長津湖への結集を目指し、食料も防寒着もロクにないまま雪原の中に潜み待機している人民志願兵の姿は悲惨。太平洋戦争中に南の島々に展開した旧大日本帝国陸軍の兵士たちの飢えもひどかったが、千里も万里もわずかな芋を分け合いながら食べていたから、こりゃ悲惨。これで本当に力が発揮できるの？

しかして、「中国共産党成立100周年祝賀作品」として作られた本作のクライマックスとなる長津湖の戦いは如何に？その迫力と第7中隊をはじめとする人民志願兵たちの奮闘にはビックリ！その直前の空爆によって、司令部付けで勤務していた毛岸英（ホアン・シェエン）が戦死したとの報告を聞いた毛沢東だったが、長津湖の戦いで見事、米軍のオリバー・プリンス・スミス、アラン・マクレーンたちを撤退させたとの報告を聞いた彼はいかに喜んだことだろう。

それはそれだが、本作が興味深いのは、“中国版ランボー”を英雄視することで終わった『戦狼2』と異なり、本作は“革命烈士”を描いたこと。「中国の山田洋次」と呼ばれるフォン・シャオガン監督の『戦場のレクイエム』（07年）は、人民解放軍第9連隊の兵士たちと国民党との戦いにおける“集合ラッパ”を巡って展開する素晴らしい映画だった（『シネマ34』126頁）。同作後半では、一転して朝鮮戦争の現場へと転調していくと共に、革命烈士？それとも失踪者？というテーマが登場した。しかして、本作ラストの感動的なシーンも革命烈士の姿だからそれにも注目！

『戦場のレクイエム』の最後には「1958年、淮河県の土木工事中に、埋もれていた第9連隊47人の遺体が発見された」との字幕が表示されるが、本作の最後に、撤退するアメリカ軍将軍が目にするのは、攻撃態勢のまま氷の中に埋もれてしまった人民志願兵たちの姿だ。これは、11月27日から12月1日にかけての長津湖の戦いで、あれほど奮闘した千里たち「鋼の第7中隊」の姿？この尊い犠牲の上に現在の平和があることをしっかりとかみしめたい。そして、本作のアピールの力点がそこにあることにもしっかり納得したい。

2022（令和4）年10月10日記

1950 鋼の第7中隊
全国順次公開中



© 2021 Bona Entertainment Company Limited All Rights Reserved.

監督：チェン・カイコー (陳凱歌)、ツイ・ハーク (徐克)、ダ
ンテ・ラム (林超賢)
出演：ウー・ジン、イー・ヤン
チェンジャー、ドアン・イーホン、
ホアン・タコエン
2021 / 中国 / 中国語・英語 /
カラー / フォネスコ / 5.1ch / 175分
原題：長津湖 / 字幕翻訳：河
合彩子 R-15
提供：ツイアン、Hulu
配給：ツイアン

中国共産党成立百周年祝賀作品、中国勝利三部曲の第二作の原題は『長津湖』。北朝鮮人民軍による38度線突破から始まった朝鮮戦争の第1Rは、ソウルを撤退し、釜山にまで追い詰められた韓国の敗けだが、仁川に上陸したマッカーサー率いる国連軍が38度線を突破して平壤を奪い、中朝国境の鴨緑江に迫った第2Rは北朝鮮の敗。そんな中、国共内戦に勝利し、1949年10月に新中国を建国したばかりの毛沢東はいかなる決断をする？

『戦狼2』(17年)では『中国版トランプ』が大活躍。ロシアとロシアによるウクライナ侵攻は二幕一巻政策に悪影響を与えたが、豊富な経済力を使用した中国は南諸国への影響力を拡大中。極東アジアでの空母・潜水艦・航空機は米国を脅威にしているが、当時の人民解放軍は空軍も海軍もなく貧弱。『史上最大の作戦』(62年)で鋼たノルマンディ上陸作戦の艦艇射撃

“長津湖の戦い”とは？今「1950 鋼の第7中隊」を更新！歴代トップに！1130億円の興行収入！『戦狼2』

には狂倒されたが、本作では仁川上陸作戦のそれに注目！戦争から解放されたはずの主人公・伍千里が“抗米援朝”のため人民志願軍第7中隊長として雪原の中を進んで行く？本作の戦闘シーンは本当に二〇三高地の日本陸軍も激戦だったが、第7中隊の苦難はそれ以上だ。しかし、長津湖に見る彼らの奮闘は？

トム・クルーズ主演の『トップガン マーヴェリック』(20年)には大感傷。北朝鮮からの弾道ミサイル発射が続く中、日本では国家安全保障戦略(NSS)の改定が急務だが、この男さえいれば大丈夫？米中対決が軍事面でも激まると、台湾有事、朝鮮半島有事が憂慮される昨今、もし中国版トランプとマーヴェリックが対決したら？そんな恐ろしい想定は誰れだ？本作最後の感動シーンには何か通じるものがあるはずだ。次世代の平和のため尊い犠牲にたつ第7中隊に敬意。

熱血弁護士 坂和章平 中国映画を語る(68)

映画を語る！シリーズをはじめ映画に關する書き込みを公
社・田友好度参考 NPO 英文版田中友好会理事



(おかわ・しんごう)
1950年長津湖から山手
れ、本坂本章は東京。都
側面に開く窓を眺めると
が、日本郵政は郵政省
川廣。同じ日本郵政を
「長津湖」を受賞。『長
的田中章平(2004年)
「三つうちん」を導き、